

# 教育広報

# いるま

**第59号**  
平成26年3月

題字：教育長 村野 志朗  
編集：教育広報いるま編集委員会  
発行：入間市教育委員会学校教育課  
電話 04-2964-1111(内 4145)



小学校に中学生がアシスタントティチャーとして参加（東町小・中）

平成26年度より、  
小中一貫教育が全校でスタート

文部科学省の委託を受け、市内の全小中学校27校において、小中一貫教育が始まります。

小中一貫教育については、平成23年度から埼玉県教育委員会より推進モデル校の指定を受け、東町小学校・東町中学校において研究され、大きな成果を上げました。

他の中学校区においても様々な連携・取組が行われていましたが、この度、市内全小中学校での実施となりました。

本市の小中一貫教育のねらいは、学力を高め、豊かな人間性を育むことにあります。そのために、子ども未来室事業の取組の中での小中一貫教育の推進体制を柱として入間市モデルの研究を進めていきます。

今後も入間市教育委員会は「豊かな人間性の育成」を基本理念に「ふるさと人間を愛し、21世紀をたくましく生き抜く子どもの育成」のため、学校と手を取り合い、学校教育の充実に尽力してまいります。



**豊岡中学校 (全教科)**  
**学び合い学習**  
 ～助け合い・話し合い活動～  
 ～「基礎的な学力」の定着と「習得・活用・探究」力の向上を目指す～



小グループでの学び合い      研究発表会の様子

【成果】分からない生徒が分かる生徒に聞くなど、「学びの共同体」になったグループが多く見られ、主体的に授業に取り組むことができました。


**東町小学校 (全教科・領域)**  
**学校教育目標の具現化**  
 ～小中学校の連携を活用して～



中学教員の出前授業      始業終業の礼は立って

【成果】小中9年間の学びや育ちのつながりを深める研究を進め、児童は落ち着いて学習に取り組み、中学校進学への不安も解消されてきました。

**豊岡小学校 (国語科)**  
**読む学習を通して、伝え合う力を高める**



自分の意見を発表する      みんなの考えを知る

【成果】児童が自信を持って、生き生きと自分の考えを伝えられるようになりました。また相手の考えを聞いて、自分の意見を言えるようになりました。

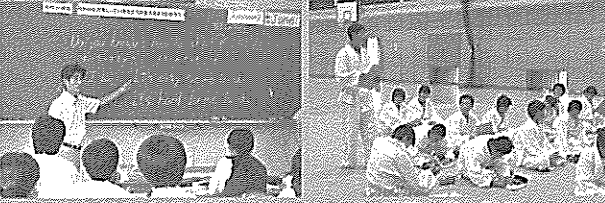
**確かな学力の定着を図る**

平成24・25年度 研究委嘱校

今年度は、平成25年11月8日に小学校6校、中学校4校が研究発表会を実施しました。



**西武中学校 (全教科)**  
**学習意欲を高める**  
**学習指導の工夫・改善**



明確な課題提示      学習内容の発表

【成果】課題や目標の明確な提示と学習内容の振り返り・共有化をすべての授業で実践しました。学習意欲を高め、学力の向上を図ることができました。

**武蔵中学校 (全教科・領域)**  
**学力の向上**



学習意欲を高める工夫      意欲的に取り組む授業

【成果】学習規律の確立、学習意欲を高める授業実践、家庭学習の習慣化に取り組みました。学力の向上に着実に繋げることができました。


**金子小学校 (算数科)**  
**確かな学びの力の育成**  
 ～子ども一人一人が自信を持って学習できる指導法の研究～



学習環境の整備      子どもたちが学び合う活動

【成果】学習環境を整備し、どの児童も安心・集中して授業に臨めるようになりました。学び合いにより、主体的に学習に取り組めるようになりました。

**黒須小学校 (国語科)**  
**書く力を育てる**  
**指導法の工夫**  
 ～実りある交流をめざして～



視覚に訴え、思考を深める板書      交流による言語活動の充実

【成果】グループやペアでの交流の活動を取り入れることで、発表への自信や、書くことへの意欲につながることができました。



今後引き続き、子どもたちの確かな学力の定着を図るため研究を深めていきます。

**東町中学校 (全教科・領域)**  
**自立できる生徒の育成**  
 ～小中学校の連携を活用して～



小中合同体育の授業      小中教員による授業サポート

【成果】全教科において小中合同授業や小中の教員による授業サポート等を行い、中1ギャップの解消、落ち着いた授業、学力の向上につながりました。

**藤沢北小学校 (算数科)**  
**子どもが生き生きと輝く魅力ある授業の創造**  
 ～児童理解に基づき、多様な考え方を生かす算数科の授業づくり～



個に応じた指導の充実      多様な考えを生かす授業

【成果】児童の実態を把握し、個に応じた指導を行い、多様な考えを引き出すことで、よりよい解決方法について深く考えることができました。

**藤沢東小学校 (算数科)**  
**主体的に考え、豊かに表現する児童の育成**  
 ～自分の考えや思いを持ち、伝え合うことのできる算数の授業をめざして～



自力解決での支援      話し合い活動の充実

【成果】指導過程をパターン化し、主体的な学習の実現を図り、個に応じた自力解決や、話し合い活動等の支援が充実し、主題に迫ることができました。



# 平成25,26年度 研究委嘱校

**金子中学校 (全教科)**  
**基礎的・基本的な知識・技能の習得と  
 学ぶ意欲を高める学習指導**



学習意欲の向上      自分の言葉で発表

【来年度に向けて】  
 各教科で基礎基本を明確にし、その定着に向けて学ぶ意欲を高めるための授業改善を行っていきます。

**高倉小学校 (体育科)**  
**確かな技能の習得と  
 体力の向上を目指して**  
 ～学校体育の充実を通して～



場の設定の工夫      体育学習規律の徹底

【来年度に向けて】  
 学習過程の工夫・学習規律の徹底・運動の生活化により、今後も技能及び体力の向上を図ります。

**宮寺小学校 (全教科・領域)**  
**当たり前のことが  
 当たり前に行える児童の育成**  
 ～特別支援教育の視点に基づく指導法の工夫～



明るいあいさつ      しっかり清掃

【来年度に向けて】  
 今年度取り組んだ4つの当たり前を基盤にユニバーサルデザイン化した授業に取り組んでいます。

**扇小学校 (国語科)**  
**「学校大好き 勉強大好き 友達大好き」  
 な児童を育てる**  
 ～伝え合う力の育成をめざして～



言語活動の充実      近くの友達と交流

【来年度に向けて】  
 単元を貫いた言語活動、及び交流が児童の学習意欲につながってきたので、研究推進を図ります。

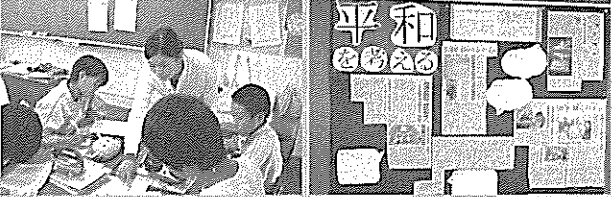
**上藤沢中学校 (全教科)**  
**個に応じた指導の充実を図る  
 授業改善と支援体制の確立**  
 ～特別支援教育の視点に立った教育の実践を通して～



集中できる環境      活動を明確化する

【来年度に向けて】  
 ユニバーサルデザインに基づく授業と教室環境の整備を進め、支援体制の確立を図ります。

**藤沢中学校 (全教科)**  
**自ら学ぶ生徒の育成**  
 ～自分の力で学習し、評価・改善できる生徒の育成～



授業力の向上をめざして      学習意欲を高める掲示物

【来年度に向けて】  
 学習環境の整備、学習規律の徹底、家庭学習の定着についてもさらなる改善を行っていきます。

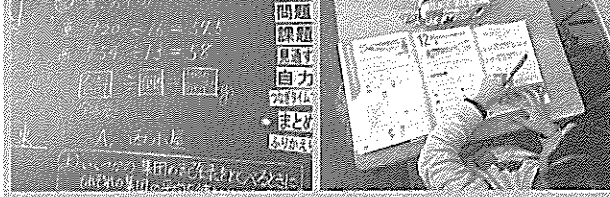
**藤沢南小学校 (国語科)**  
**伝え合い 深めあう力の育成**  
 ～自分の言葉で表現し、伝え合う楽しさを味わえる児童を目指して～



指導方法の研究      朗読の仕方の工夫

【来年度に向けて】  
 交流する場面を取り入れることで、朗読や群読などで表現する力をさらに伸ばしていきます。

**藤沢小学校 (算数科)**  
**確実な児童理解に基づいた  
 一人一人を大切にする教育の創造**  
 ～ユニバーサルデザインに基づく教育環境と授業改善による基礎基本の定着～



分かりやすい板書      正しい姿勢で集中

【来年度に向けて】  
 すべての児童が「分かる」「できる」楽しさを実感できる授業の工夫・改善に取り組みます。

**あずま幼稚園**  
**幼児理解をとおした  
 魅力ある教育活動の創造**  
 ～園児が輝き教師・保護者が輝くあずま幼稚園～



年少に教える年長児      運動会でソーラン節を披露

【来年度に向けて】  
 園児が輝き教師・保護者が輝くあずま幼稚園を更に創造していきます。

**野田中学校 (全教科・領域)**  
**家庭・地域、小中高の  
 連携による学ぶ意欲の向上**



前時の復習で基礎基本の定着      市防災訓練の受付

【来年度に向けて】  
 授業改善の継続、小中高との連携を深めることで生徒の学ぶ意欲の向上を図っていきます。


**新久小学校 (国語科)**  
**自分の思いや考えを  
 伝え合う力の育成を目指して**



よい聞き手のポイント      ペアで伝え合い活動

【来年度に向けて】  
 ペアやグループでの交流を通して、一人一人の思いや考えが深まり広がる授業を目指します。

**西武小学校 (算数科)**  
**学び伸びる西武っ子の育成**  
 ～学力向上のための算数科指導についての研究～



言語活動の充実      個に応じる指導方法の工夫

【来年度に向けて】  
 問題解決学習と個に応じる指導が定着してきたので、習熟度別学習の充実を図り、学力の向上を目指します。

ユニバーサルデザイン…障害者、高齢者、健常者の区別なしにすべての人が使いやすいように製品・建物・環境などをデザインすること。



# 共に学び合うあずまっ子の活動

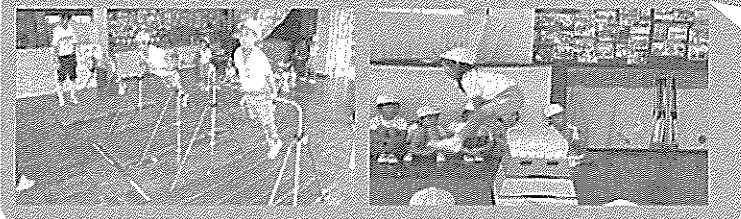
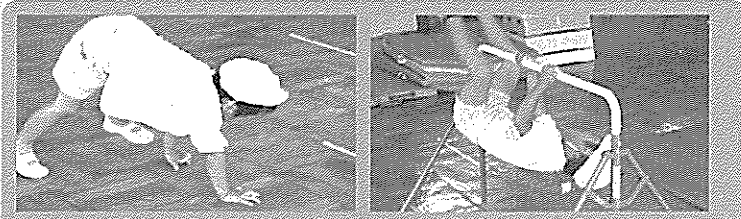
～ 入間市立あずま幼稚園 ～

## 教育目標

- ・健康な子
- ・心豊かな子
- ・自立できる子

## 期待する幼稚園像

- ・安全で心がなごみ安心感が漂う幼稚園
  - ・人間として成長する幼稚園 (共に学び合い、共に磨き合い、共に生き抜く)
- ～お互いの連携・協力により友達も教師も保護者も共に育ち合う相互支援体制の確立～



## 《園での主な活動》

### カレークッキング

年長児がカレーを作り会食。自分で作ることで、残さず食べる。苦手な物も食べてみる。「年長さんが作ったカレーは、美味しいね。」と大満足のみんなでした。

### 運動あそび (毎週水曜)

動物ごっこやぶら下がり等の遊びを通して腕の力や体が鍛えられます。年長児は、逆上がりや側転へと挑戦していきます。

### 運動会でのピラミッドも大成功

バルーンのポーズもきまりました。みんなでやり遂げたことやたくさんの拍手が次の意欲や自信に繋がります。

### 保護者の方、地域の方のご協力による夏まつりやお餅つき

いろいろな方と触れ合う中で心豊かに育っていく子ども達です。

市内唯一の公立幼稚園です。  
ホームページをどうぞご覧ください。  
未就園児対象に園庭開放(毎週水曜)しています。



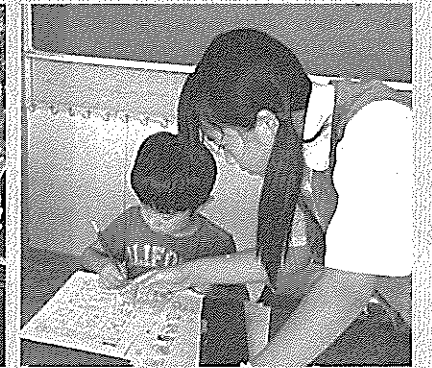
# 平成24・25年度 東町小・中学校における 小中一貫教育の取組



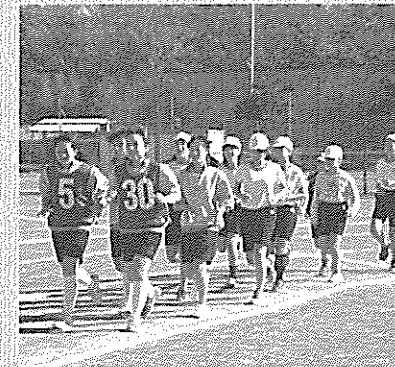
中2・小5 合同音楽



合同あいさつ運動



学習支援



中3・小6 合同体育



地域の花壇整備



合同一斉下校訓練

## 特色

- 隣接している地の利を生かして、子ども同士、教員同士の交流を図りました。

小学校の授業に中学校教員が、中学校の授業に小学校教員がチームティーチングによる授業を行いました。また小学生と中学生の合同授業を行いました。(体育科・音楽科)

## 成果

- 小学生と中学生が学習活動を中心に交流することで、小学生の中学校進学に対する不安が解消され、自信を持って進級・進学できる児童が育っています。
- 小学校、中学校それぞれの指導の良さを教員が学ぶことにより、教員の指導力の向上を図ることができました。

# グランド にゆずす

## 第十九回 天皇杯全国都道府県対抗 男子駅伝の埼玉県選手団選手に選出、出場 堂々の第二位

豊岡中学校 三年  
松尾 晃汰君

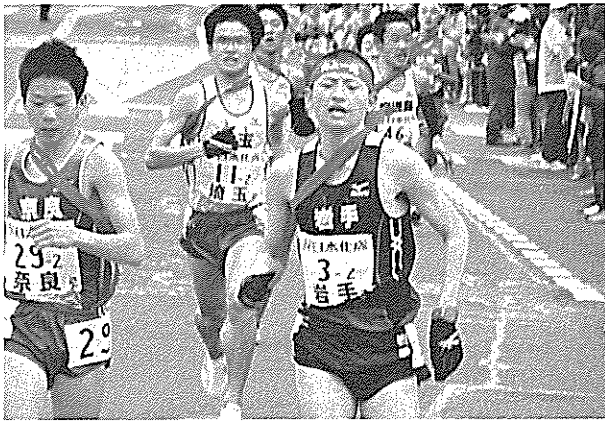


平成二十六年一月十九日、第十九回天  
皇杯全国都道府県対抗男子駅伝が広島市  
平和記念公園前発着の七区間、四十八キ  
ロで行われました。

豊岡中学校の三年生、松尾晃汰君が埼  
玉県選手団選手として選抜され、第二区  
を走りました。(松尾君は陸上部に所属、  
平成二十五年度中学校体育大会において  
三〇〇M、一五〇〇Mの二種目で全国  
大会に出場、三〇〇Mでは八分五九秒  
七五のタイムで十六位に入りました。)  
初優勝を狙った埼玉は、県記録を更新  
する二時間十九分五十五秒で過去最高の  
二位に入りました。

### 〔松尾君のコメント〕

「当日は、チームに貢献する走りをしよ  
うと思いましたが、緊張感からか思うよ  
うな走りができず、悔しい思いをしまし  
た。しかし大会を通して、一流選手の練習  
の仕方やコンディションの調整など多く



※左から二人目の選手が松尾君

のことを学ぶことができました。この経  
験を生かして、さらに強い選手になり、今  
後も埼玉の代表として活躍できるよう頑  
張りたいと思います。たくさん応援を  
いただきありがとうございます。」



入間ケーブルテレビから  
取材を受けている須田さん

須田さんは「地元にはたくさん魅力  
がある。皆にもっと知って親しんでほし  
い」と執筆の理由を語ってくれました。

作品のタイトルは「水守様と通り雨」。  
地元の神社と祭り、霞川などを舞台に、伝  
承と土木工事の際に歌われる「土突き歌」  
を取り上げたものを創作で描いた作品で  
す。

## 第六十三回 全国小・中学校 作文コンクール (県審査)特選【読売新聞社賞】 黒須中学校 三年 須田 華那さん

第六十三回全国小・中学校作文コン  
クールの県審査で、計二七八二点の応募  
作品から中学校の部で特選一点に黒須中  
学校三年生の須田さんの作品が選ばれま  
した。

## 地域に根ざした 特色ある教育

### 新久小学校

「きらきらなかよしフェスティバル」  
近隣の保育所、幼稚園の園児を招待  
し、交流会を実施しました。一、二年  
の児童がお店を出し、遊びを工夫し  
て交流を深めました。来年度の新一  
年生を迎えるという自覚が高まるこ  
とにも、人との接し方のマナーが向  
上しました。」



手作りのお店でおもてなし

### 編集後記

二〇二〇年東京オリンピック開催決  
定を受けて、国全体が前に動き始め  
た感があります。人材育成も学校・  
家庭・地域が連携し、足下をしっか  
り見据えながら、着実に前進してい  
きたいものです。